



カケハシ・プロジェクト（米国）大学生招へい第2陣 （University of Puerto Rico）の記録

1. プログラム概要

【目的】米国自治連邦区プエルトリコのプエルトリコ大学の大学生が来日し、ホームステイや学校交流、視察等を通じて日本文化や社会、歴史について理解を深めるとともに、日米の青少年同士の友情を深め、ネットワーク強化を図り、日本の魅力を積極的に対外発信してもらうことを主目的として実施しました。

【参加者】米国自治連邦区プエルトリコの大学生及び引率者 計8名

【訪問地】東京都、静岡県

【日程】

■ プレプログラム（オンライン事前学習）：

12月12日（火曜日） 【来日前（渡航前）オリエンテーション】事業目的・ミッション、日程説明、渡航注意、新型コロナウイルス感染症対策等
来日までの指定期間 【動画視聴】講義「日本と国連」、日本理解講義（Web Japan より選択）

■ 招へいプログラム：

12月19日（火曜日） 羽田空港より入国
12月20日（水曜日） 【視察】江東区深川江戸資料館
【視察】渋谷
【視察】明治神宮
【視察】原宿、竹下通り（日本のポップカルチャー）
【視察】チームラボプラネッツ TOKYO DMM
12月21日（木曜日） 東京都から静岡県へ移動
【視察】ふじのくに茶の都ミュージアム
【文化体験】藍染（ハンカチ）
12月22日（金曜日） 【視察】静岡県富士山世界遺産センター
【学校交流】東海大学
【ホストファミリー対面式】
12月23日（土曜日） 【ホームステイ】静岡県静岡市4家庭
12月24日（日曜日） 【ホストファミリー歓送会】
【ワークショップ】報告会準備（訪日成果のとりまとめ、帰国後の活動計画（アクション・プラン）の作成）

12月25日（月曜日） 静岡県から東京都へ移動
 【視察】本所防災館
 【視察】東京ソラマチ®
 12月26日（火曜日） 【報告会】訪日成果・帰国後の活動計画発表
 羽田空港より出国

2. 記録写真

	
12月20日【視察】江東区深川江戸資料館	12月20日【視察】明治神宮
	
12月20日【視察】チームラボプラネッツ TOKYO DMM	12月21日【視察】ふじのくに茶の都ミュージアム
	
12月21日【文化体験】藍染（ハンカチ）	12月22日【視察】静岡県富士山世界遺産センター

	
12月22日【学校交流】東海大学	12月23日【ホームステイ】
	
12月24日【ホームステイ歓送会】	12月24日【ワークショップ】
	
12月25日【視察】本所防災館	12月26日【報告会】

3. 参加者の感想（抜粋）

◆ 大学生

学校交流とホームステイが一番良かったです。地球の反対側に住み、異なる意見や知識を持つ同年代の人達との交流はとても新鮮で新たな経験になりました。学生達は皆本当に素敵で親切でした。ホストファミリーはとても歓迎して下さい、地元の方々と直接触れ合う経験が出来た事を光栄に思います。ホストファミリーの方々もとても楽しんでいらっしゃいました。一緒に訪れた場所、楽しんだ事は文化的にも社会的にもとても豊かなものでした。

◆ 大学生

最も印象的だったのはホストファミリーです。数日の間に日本語を沢山学び、沢山使いました。日本の文化にたっぷり浸かり、まるで自分が日本人で家族の一員の様に感じました。

◆ 大学生

一番印象的だったのは訪れた史跡や資料館でした。日本の歴史についてより多くを学ぶ事が出来、今日の日本が何故、どの様にして今の姿になったのかが理解出来ました。

4. 受入れ側の感想（抜粋）

◆ ホストファミリー

3 日間という短い期間でしたが、これほど外国の方と沢山話することが今までなかったのでとても良い経験になりました。まだ海外へ行ったことのない高校生の娘は大学でも英語を学びたいと話しており、今回の経験が役に立てば良いと思っています。

5. 参加者の対外発信（抜粋）

	
2023 年 12 月 20 日（Instagram） 東京の江東区深川江戸資料館に行きました。とても興味深かったです。そこは江戸時代の町を再現した場所でした。江戸時代に日本人がどのような生活をしていたのかを学びました。素敵な芸術作品も見ました。	2023 年 12 月 22 日（Instagram） 日本 2 日目！富士山は素晴らしい眺めでした。静岡への新幹線の旅は本当に楽しかったです。

6. 報告会での訪日成果とアクション・プラン発表（抜粋）

訪問地：東京都、静岡県 全 1 グループが発表

Social Media: - Podcast Series: - Shared on the University Radio Channel. - Will be on Spotify and YouTube, etc. - One episode for each day in Japan. - Will be made and publish during the next 3 months. - Group Instagram - Post pictures with detailed explanations about what we did and learned. @gallitos.en.japan	Japanese Night Create a social night during the month of March, for the student body to enjoy, where we will share our findings and knowledge of the: - Tori Gate model - Traditional tea ceremony demonstration - Prayer ritual demonstration - Japanese Calligraphy - Presentation about the Kakuhachi Program Experience. - Japanese Safety Demonstration	Student Exchange: - Plan with Kato Seisai From Tokai University, to do an online activity with both Japanese and Puerto Rico students. - To be played and done between and during the next 3 months. - With the objective to form a friendship and continue making activities.
【訪日中の学び】 新たな文化や生活様式を学ぶだけでなく、私たちはこれまでにないほど多く歩きました。プエル		

トリコや他の大都市では、日本のような公共交通機関はありません。

【アクション・プラン】

- SNS
グループ全員で、3 ヶ月以内に大学内のラジオ、Spotify、YouTube 等で日本での経験、学んだ事を 1 日一話、30 分から 1 時間で紹介します。また、数人で、経験した事をアートにして Instagram で紹介します。
- セミナー、インタビュー
帰国後 1 ヶ月以内に、天体物理学サークルに所属するメンバーが、自身のサークル内で日本や日本の大学について紹介します。その後、プエルトリコ大学の学生を対象にセミナーを開催し、日本の紹介をします。また、プエルトリコのメディアを通じて、3 ヶ月以内にプエルトリコ大学以外の大学生、高校生や一般の方々を対象に日本や KAKEHASHI について紹介をします。
- Japanese Night
大学内で中国を紹介する活動は多くありますが、日本を紹介する活動はないので『Japanese Night』（ミニフェスティバル）を開催し、鳥居、茶道、お参り、書道、KAKEHASHI の他、プエルトリコでも導入出来る日本の防災対策などを紹介します。
- 学校交流
東海大学の学生と交流をした時、日本の大学生はプエルトリコやその文化について興味がありもっと知りたいと思っている事に気付きました。今後も、東海大学とプエルトリコ大学との交流をオンラインで実施し、交流が継続するような活動を計画しています。

実施団体名：一般財団法人日本国際協力センター（JICE）